

株式会社 **Moresco**

# 第3四半期業績の概要

(2025年3月1日～2025年11月30日)

東証スタンダード 5018(石油・石炭製品)

2026/01/20

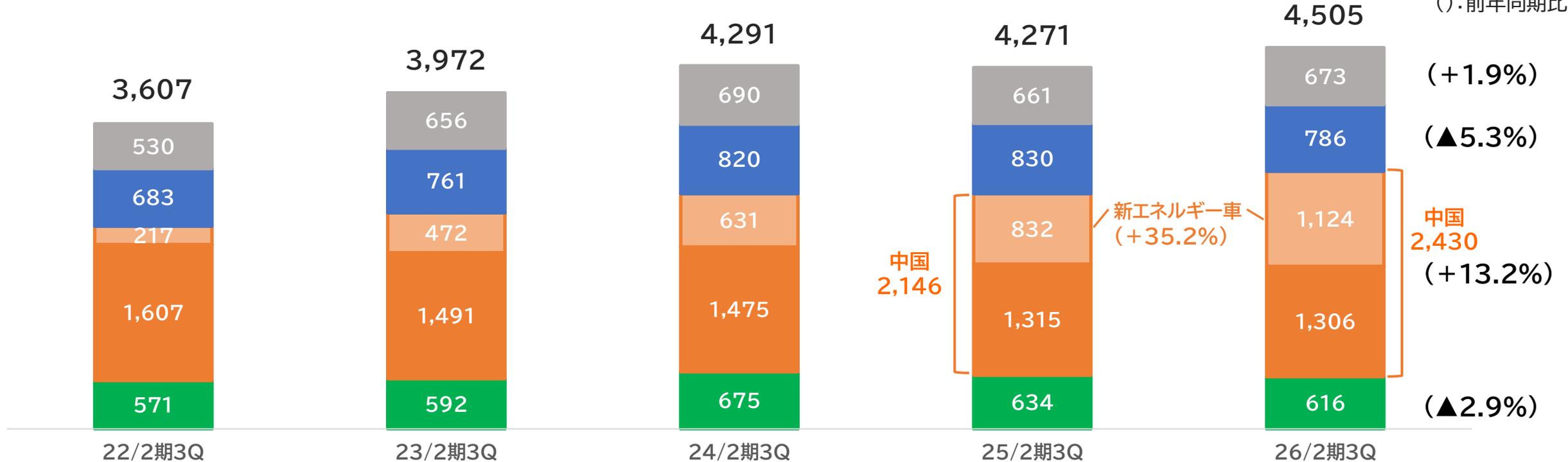
# 当期の経営環境-自動車生産台数

- 日本および米国の自動車生産台数は前年同期比マイナスで推移
- 中国は新エネルギー車が好調を維持し、全体で大幅増加

## 当社拠点所在地域における自動車生産台数の推移

■ 日本 ■ 中国 ■ 米国 ■ 東南/南アジア

単位:万台  
( ):前年同期比



出所: マークライズ社の資料をもとに当社作成

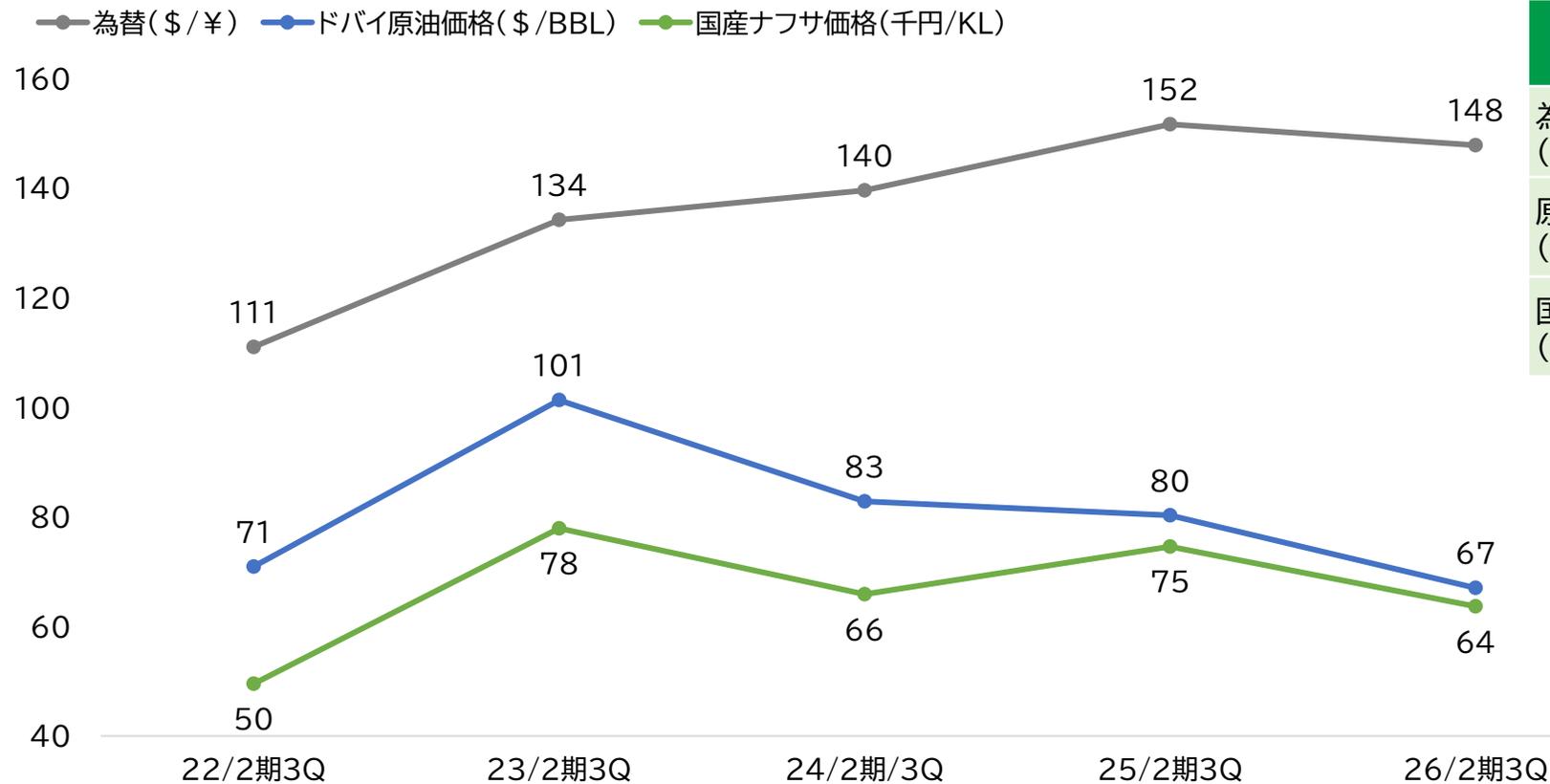
注1: 当社の会計年度を基準に集計(日本:3月~11月 海外:1月~9月)

注2: 東南/南アジアは、当社拠点のあるタイ、インドネシアとインドを集計

# 当期の経営環境-為替・原油・ナフサ価格の推移

- 26/2期3Q末までの平均為替レート(ドル/円)は前年同期と比べ円高で推移
- 原油価格は下落傾向

## 為替・原油・ナフサ価格の推移(期中平均値ベース)



	2024年 (3Q平均)	2025年 (3Q平均)	前年 同期比	26/2期 計画
為替レート (\$/¥)	151.6	147.8	▲ 3.8	145.0
原油価格 (\$/BBL)	80.3	67.0	▲13.3	79.5
国産ナフサ価格 (千円/KL)	74.6	63.7	▲10.9	-

注: 為替は1~9月の平均値、原油およびナフサ価格は3~11月の平均値  
出所: 公表データをもとに当社作成

# 連結損益計算書

## ➤ 売上高

- ・ タイおよび北米を中心に海外での自動車生産台数が減少したことなどを受け減収

## ➤ 営業利益

- ・ 販売価格の是正、販管費および一般管理費の抑制により大幅増収

## ➤ 当期純利益

- ・ 為替差損は発生したものの営業外損益はプラスを確保し、経常利益、当期純利益は高い増収率を維持

	25/2期 3Q	26/2期 3Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高 (単位:百万円)	25,917	25,573	▲344	▲1.3%
売上総利益	7,502	8,017	+515	+6.9%
販管費	6,390	6,346	▲44	▲0.7%
営業利益	1,112	1,671	+558	+50.2%
営業外利益	247	128	▲120	▲48.4%
経常利益	1,359	1,798	+439	+32.3%
税引前利益	1,312	1,796	+484	+36.9%
当期純利益※	819	1,175	+356	+43.4%

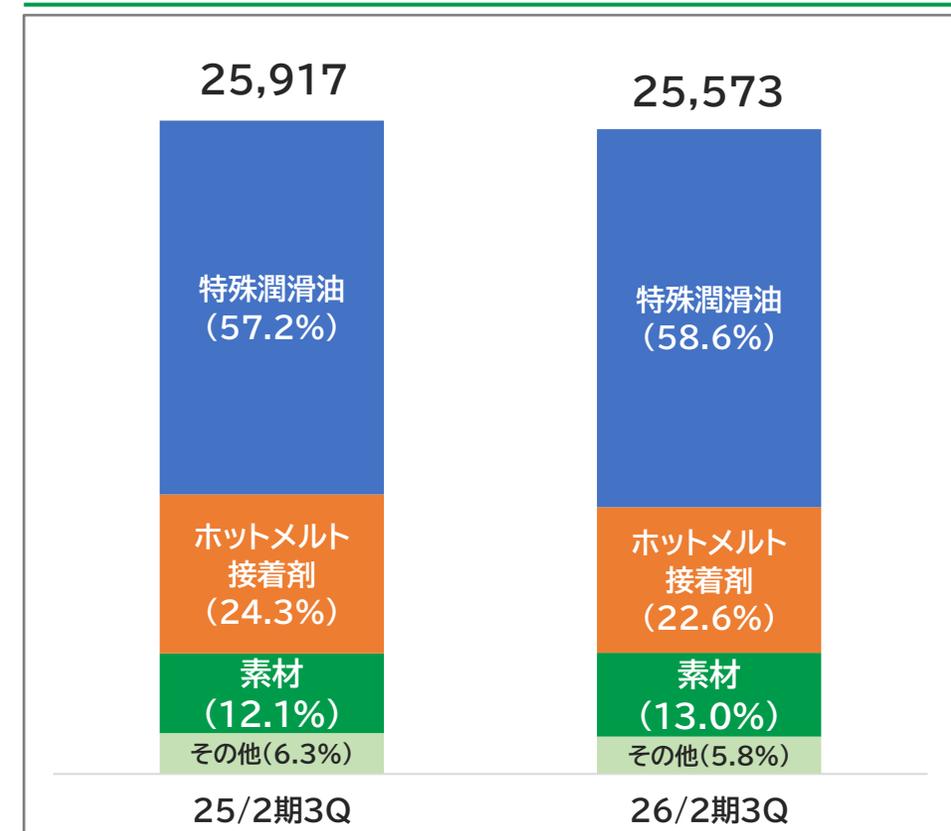
※親会社株主に帰属する当期純利益

# 部門別売上高

- 特殊潤滑油部門および素材部門の売上高は増加したものの、ホットメルト接着剤部門の売上減少が影響し、全体では減収

(単位:百万円)	25/2期 3Q	26/2期 3Q	前年同期比	
			増減額	増減率
特殊潤滑油部門	14,836	14,987	+151	+1.0%
ホットメルト 接着剤部門	6,306	5,784	▲522	▲8.3%
素材部門	3,148	3,322	+174	+5.5%
その他	1,626	1,479	▲147	▲9.0%
売上高合計	25,917	25,573	▲344	▲1.3%

## 部門売上高シェア



# 特殊潤滑油部門

【売上高】前年同期比**1.0%増**(14,987百万円)

【売上数量】前年同期比**1.0%減**

➤ **真空油・作動油**

- ・国内外における需要減少が影響し減収

➤ **DC油剤**

- ・中国の需要減少により減収

➤ **切削油剤**

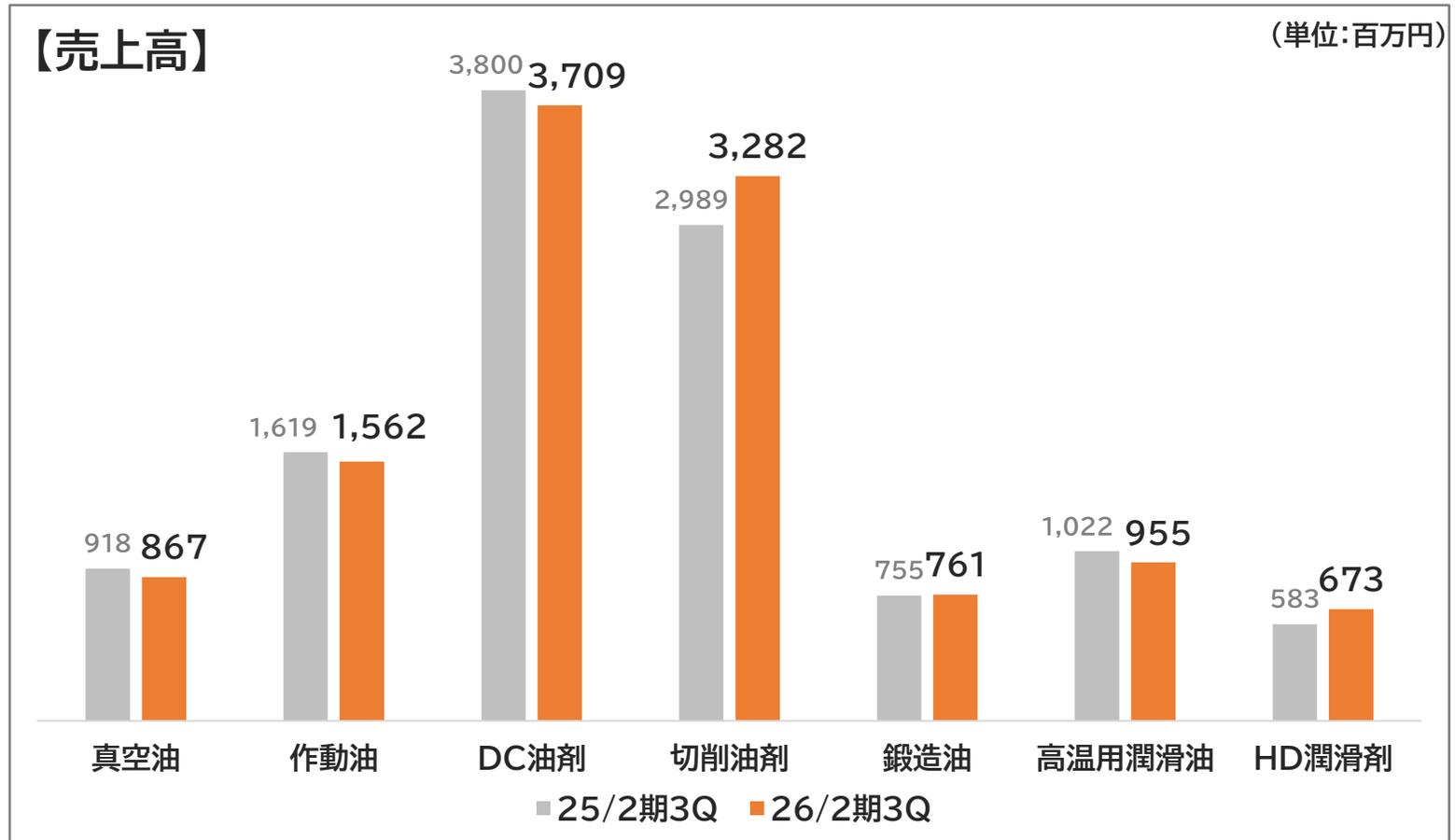
- ・国内外での増販が進み増収

➤ **高温用潤滑油**

- ・国内の需要減少により減収

➤ **HD潤滑剤**

- ・主要顧客の需要が高水準を維持し増収



# ホットメルト接着剤部門

【売上高】前年同期比**8.3%減**(5,784百万円)

【売上数量】前年同期比**5.6%減**

## ➤ 衛生材用途

- 国内および東南/南アジアでの売上が減少し減収

## ➤ 粘着

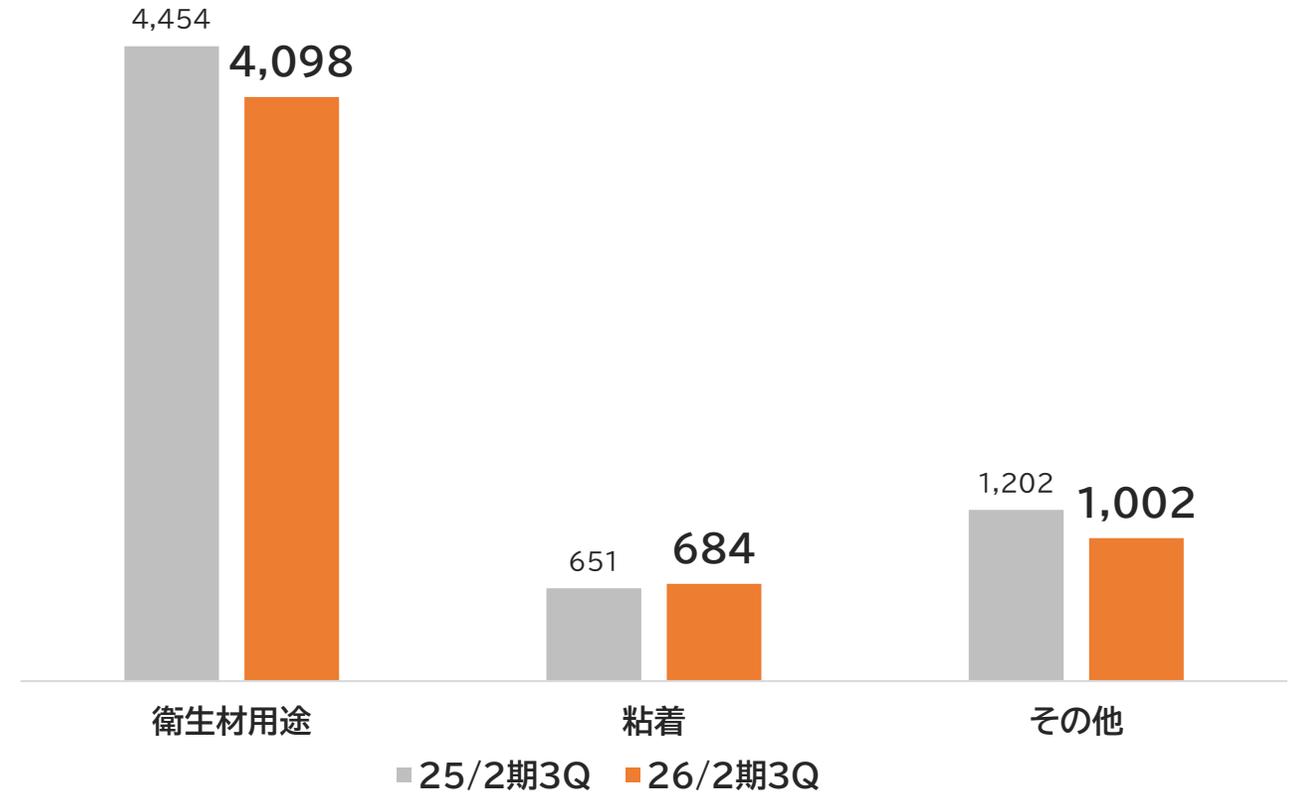
- 国内売上の増加により増収

## ➤ その他

- 中国でのフィルター向け用途の売上などが減少し減収

## 【売上高】

(単位:百万円)



【売上高】前年同期比**5.5%増**(3,322百万円)

【売上数量】前年同期比**4.7%増**

### ➤ 流動パラフィン

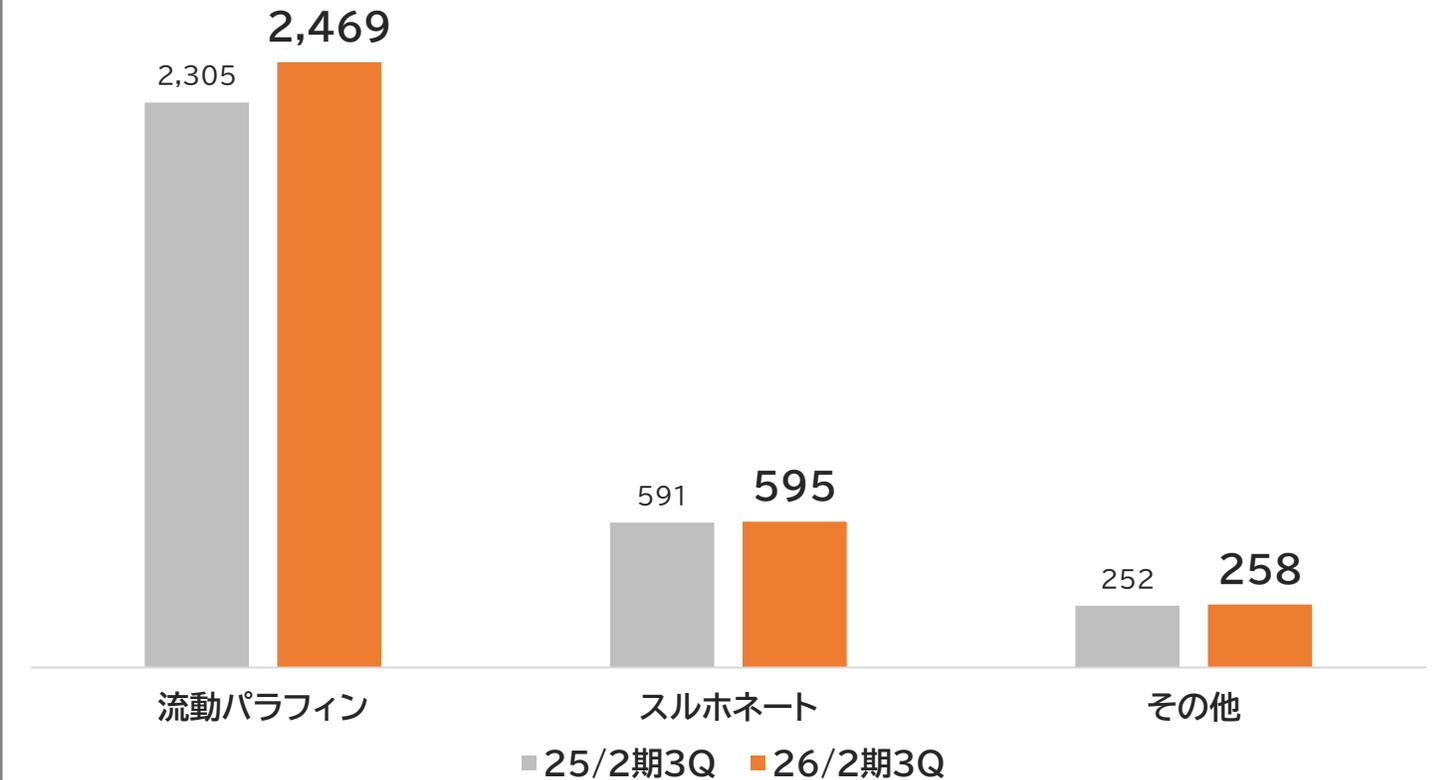
- ・ポリスチレン可塑剤用途向けの需要が増加し増収

### ➤ スルホネート

- ・国内売上が堅調に推移し増収

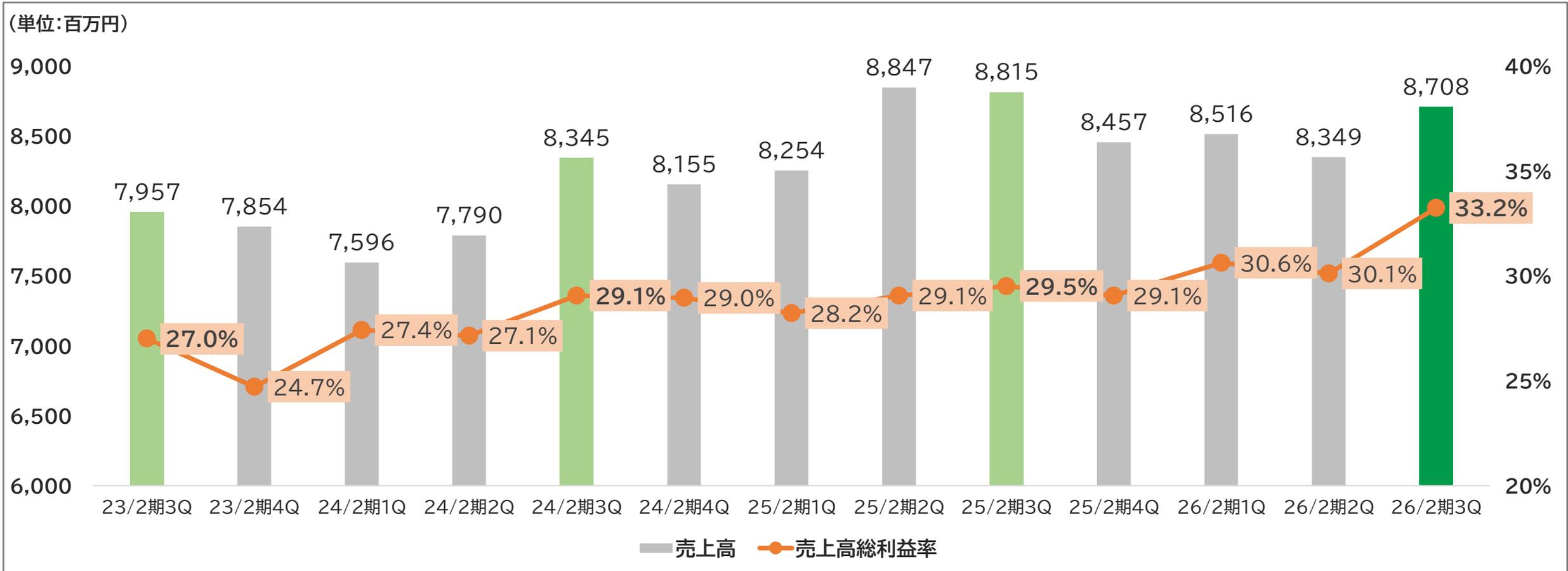
### 【売上高】

(単位:百万円)



# 売上高および売上高総利益率の推移

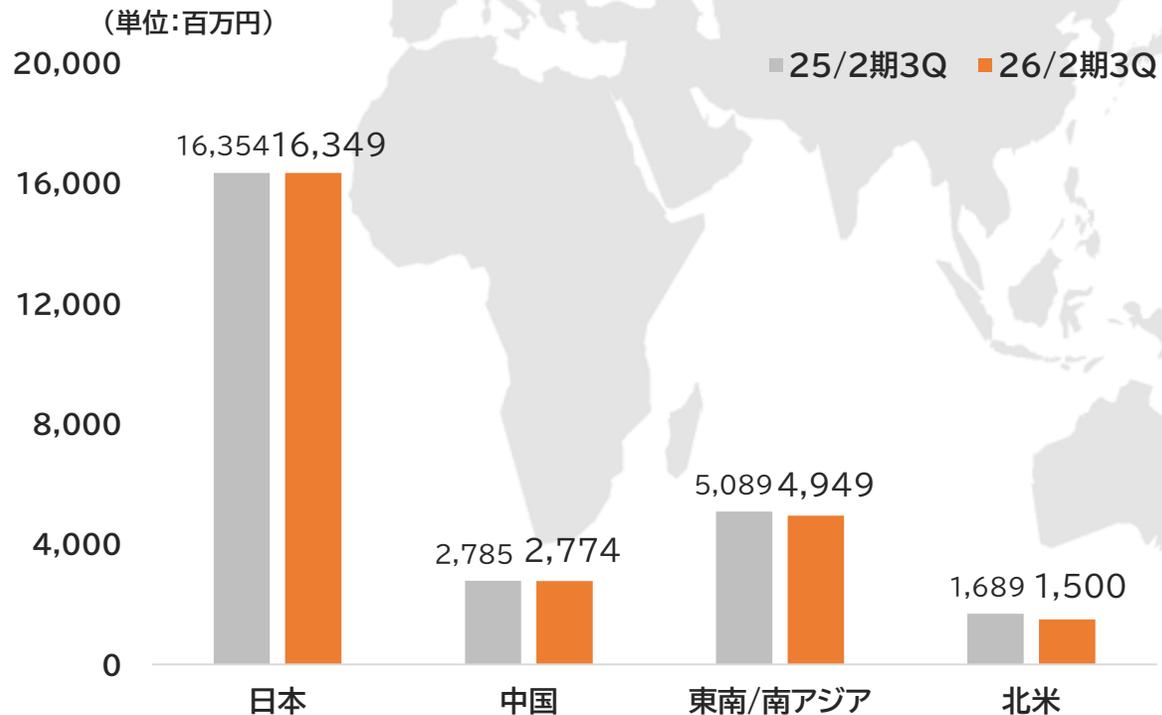
- 売上高は前年同期比で微減
- 高付加価値製品の販売増などにより売上高総利益率は上昇



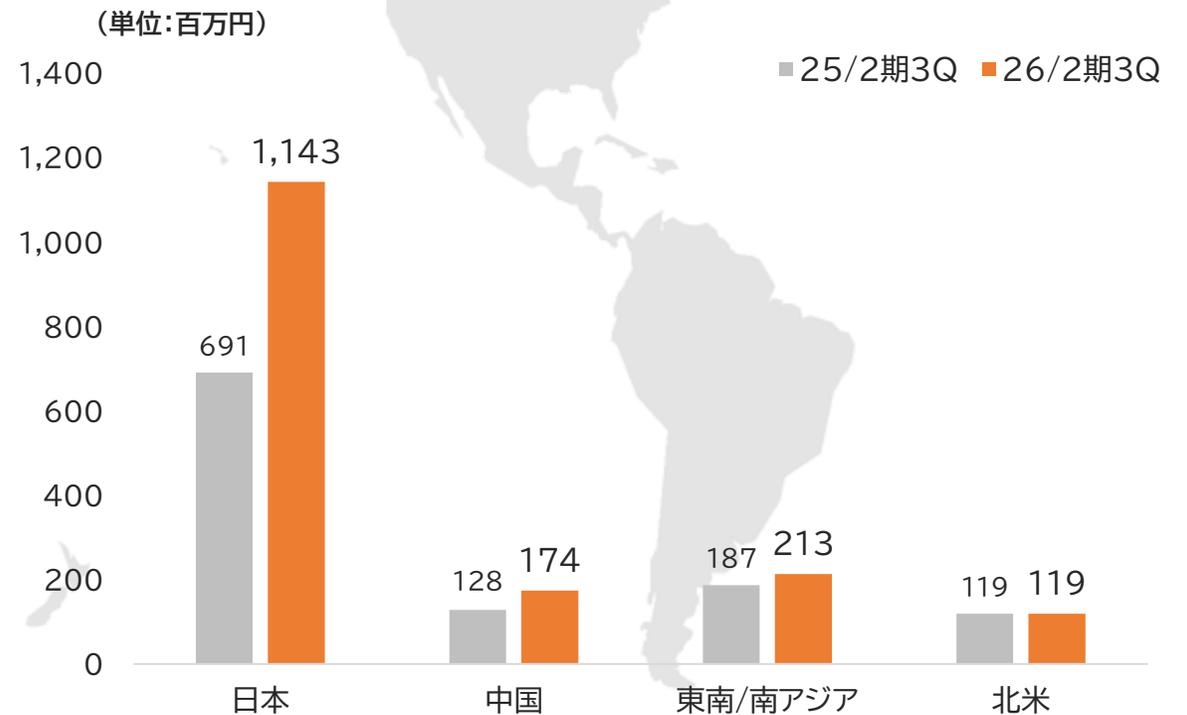
# 連結セグメント損益

- 【日本】 売上高は微減も、高付加価値製品の増販と経費抑制により大幅増益
- 【中国】 フィルター用途の接着剤売上高が減少し減収も、合理化が進み増益
- 【東南/南アジア】 ホットメルト接着剤の需要減により減収も、切削油剤の新規拡販などにより増益
- 【北米】 自動車生産台数の減少による主要顧客の需要落ち込みにより減収も、子会社の統合効果で微増益

## 売上高



## 営業利益



# 26/2期の連結業績予想

## ➤ 通期予想の前提

- 原油価格:79.5ドル/BBL
- 為替レート:145円/ドル

## ➤ 1株当たり年間配当金(予想)

- 45円(中間:20円、期末25円)

(単位:百万円)	26/2期 予想	26/2期 3Q累計	進捗率
売上高	36,500	25,573	70.1%
営業利益	1,750	1,671	95.5%
経常利益	2,100	1,798	85.6%
当期純利益※	1,300	1,175	90.4%

※親会社株主に帰属する当期純利益

# トピックス(グローバル体制の強化に向けた取り組み)

## グローバル生産体制の見直しに伴う中国子会社の解散に関するお知らせ

当社は、2025年12月12日開催の取締役会において、グローバル生産体制の見直しに伴い、天津莫莱斯柯科技有限公司の解散を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 生産体制見直しの内容

現在、当社グループのホットメルト接着剤事業は、日本では当社（兵庫県赤穂市、赤穂工場）、中国では天津莫莱斯柯科技有限公司（中国天津市）、東南・南アジアでは PT.MORESCO MACRO ADHESIVE（インドネシア）および MORESCO HM&LUB INDIA PRIVATE LIMITED（インド）の4社を製造拠点として展開しております。

今後、天津莫莱斯柯科技有限公司でのホットメルト接着剤の製造については、現地協力企業への製造委託と赤穂工場およびインドネシアの工場等への生産移管を段階的に進め、天津莫莱斯柯科技有限公司は解散し清算することといたします。

本件によって影響を受けるグループ会社の従業員や地域社会、そして取引先の皆様に対しましては、その影響が最小限となるよう十分に考慮し、各種法規制や労働協約に従って適切に手続きを進めてまいります。

本件により、当社グループの2026年2月期の連結業績に与える影響については、現在精査中であり、影響額が判明し次第、開示いたします。

## 連結子会社間の吸収合併に関するお知らせ

当社は、2025年12月12日開催の取締役会において、2026年1月1日付で、当社の連結子会社である MORESCO USA Inc.（以下「MUSA」といいます。）を存続会社とし、当社の連結子会社である CROSS TECHNOLOGIES N.A. INC.（以下「CTNA」といいます。）を消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うことについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は当社の連結子会社間の合併であり、適時開示基準には該当しませんが、任意で開示を行うものです。

### 記

#### 1. 合併の目的

営業および研究開発におけるノウハウの共有による競争力の強化、重複業務の統合を通じた業務効率の向上およびコスト削減を行うことで、収益基盤の強化を図るものです。

#### 2. 合併の要旨

##### (1) 合併の日程

合併効力発生日 2026年1月1日（予定）

##### (2) 合併方式

MUSA を存続会社、CTNA を消滅会社とする吸収合併方式です。

##### (3) 合併に係る割当ての内容

本合併における新株式の発行および金銭等の割当てはありません。

##### (4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。



## 地球にやさしいオンリーワンを世界に届けるMorescoグループ

- この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。
- 本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。
- なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。